

2024年度 授業評価全体のまとめ

● 講義評価(4点満点)		【助産学科】授業(講義)					【高度専門看護学科】授業(講義) 旧カリキュラム					【高度専門看護学科】授業(講義) 新カリキュラム								全体の平均		
		基礎助産学	助産診断技術学	地域母子保健	助産管理	全体の平均	基礎分野	専門基礎分野	統合分野	キャリア発達	全体の平均	ヘルスプロモーションの基盤となるもの			ヘルスプロモーションの5つの活動						キャリア支援	
							人間と生活・社会の理解	健康支援と社会保険制度	看護の統合と実践	キャリア発達		人を知る	ヘルスプロモーションの基盤	ヘルスプロモーションを支える技	個人技術の開発	地域活動の強化	健康的な公共政策づくり	健康を支援する環境づくり	ヘルスサービスの方向転換		キャリア支援	
質問項目																						
学生 の 授業 への 参画 や 達成 度	1	私は、講義内容の意義や重要性を理解し、事前に教科書を読む課題に取り組む等、学ぶ姿勢をもち参加した。	3.7	3.9	4.0	3.8	3.9	3.2	3.6	3.3	3.1	3.3	3.6	3.6	3.6	3.6	3.4	3.6	3.5	3.5	3.4	3.5
	2	私は、授業のルールやマナーの必要性を理解し、学生自ら「参加しやすい授業づくり」を心がけた。	3.8	4.0	4.0	3.9	3.9	3.3	3.8	3.4	3.4	3.5	3.6	3.6	3.6	3.6	3.5	3.7	3.6	3.6	3.5	3.6
	3	私は、この科目(授業)に主体的に参加し、自ら考えて能動的に学ぶことができた。	3.7	3.9	4.0	3.9	3.9	3.4	3.6	3.5	3.2	3.4	3.5	3.6	3.7	3.6	3.5	3.6	3.6	3.6	3.5	3.6
	4	私は、この科目(授業)を通して、自分の興味や関心を広げることができた。	3.7	4.0	4.0	3.8	3.9	2.8	3.6	3.3	3.2	3.2	3.5	3.6	3.7	3.6	3.5	3.6	3.5	3.6	3.4	3.5
	5	私は、この科目(授業)で既習の知識と相互に関連付けて深く理解できた。	3.7	3.9	4.0	3.9	3.9	2.8	3.8	3.4	3.2	3.3	3.5	3.6	3.6	3.5	3.5	3.7	3.5	3.6	3.4	3.5
	学生の授業への参画や達成度の平均		3.7	3.9	4.0	3.9	3.9	3.2	3.9	3.5	3.4	3.5	3.5	3.6	3.6	3.6	3.5	3.7	3.5	3.6	3.4	3.6
学生 による 授業 の評価	6	シラバス・授業配布資料は、授業のテーマ・目標が示されており、具体的にイメージしやすく、学習を促進させるものであった。	3.7	3.9	4.0	3.9	3.9	3.1	3.6	3.3	3.1	3.3	3.4	3.6	3.5	3.6	3.4	3.6	3.5	3.5	3.5	3.5
	7	授業内容は理解しやすいように体系的に整理されていた。	3.7	3.9	4.0	3.9	3.9	3.2	3.6	3.3	3.1	3.3	3.4	3.6	3.5	3.6	3.4	3.6	3.5	3.5	3.5	3.5
	8	授業時間配分や量は内容から考えてちょうど良いものであった。	3.7	3.9	4.0	3.9	3.8	3.2	3.6	3.3	3.1	3.3	3.2	3.5	3.4	3.5	3.4	3.6	3.6	3.5	3.6	3.5
	9	学習の理解を深めるための工夫した教材(教員の語り・配布資料・模型・スライド・実物投影機ホワイトボード・事例など)が用いられていた。	3.7	3.9	4.0	3.9	3.9	3.3	3.6	3.4	3.3	3.4	3.4	3.6	3.6	3.6	3.6	3.3	3.5	3.6	3.5	3.5
	10	講師は、学生が考えたり、質問や意見を述べられるように工夫していた。	3.7	3.9	4.0	3.9	3.9	3.4	3.2	3.5	3.5	3.4	3.3	3.7	3.6	3.6	3.4	3.1	3.6	3.5	3.6	3.5
	11	講師は、対話を通して、学生の考えを広げ深め、表出する機会が設けられていた。	3.7	3.9	4.0	3.9	3.9	3.4	3.4	3.5	3.5	3.5	3.3	3.7	3.6	3.6	3.5	3.5	3.5	3.5	3.6	3.5
	12	講師は、学生の反応に対し、丁寧に関わり支援していた。	3.7	3.9	4.0	3.9	3.9	3.3	3.4	3.5	3.3	3.4	3.5	3.6	3.6	3.7	3.5	3.7	3.5	3.5	3.6	3.6
学生による授業の評価の平均		3.7	3.9	4.0	3.9	3.9	3.2	3.9	3.5	3.3	3.5	3.4	3.6	3.5	3.6	3.4	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5

● 臨地実習評価(5点満点)	助産学科	高度専門看護学科
オリエンテーション	4.1	4.3
学習内容・方法	4.0	4.4
学生-患者関係	3.9	4.5
教員、看護師-学生相互行為	4.0	4.3
学生への期待・要求	4.0	4.2
教員、看護師間の指導調整	3.6	4.0
目標・課題の設定	4.1	4.1
実習記録の活用	4.2	4.2
カンファレンスと時間調整	3.9	4.3
学生-人的環境関係	4.1	4.3
全体の平均	4.0	4.3

2024年度 授業評価(講義)のアンケート回答率(2025. 3. 20現在)

2024年度 平均(%)	助産学科	高度専門看護学科			
		1年生	2年生	3年生	4年生
65.0		43.6	18.2	15.6	15.8
2023年度 平均(%)		1年生	2年生	3年生	4年生
67.2		45.5	21.9	20.4	33.3

2024年度の学生による授業評価(講義・臨地実習)の結果は表に示す通りです。助産学科、高度専門看護学科の旧カリキュラム・新カリキュラムの全体平均値は3.5~3.9点となり、昨年と比べ0.1~0.5点上昇しました。教育内容の質問項目別では2.8~4.0点と差がありましたが、助産学科、高度専門看護学科の新カリキュラムは3.1~4.0点で0.1~0.5点上昇していました。3点未満の項目は看護との関連を示し、学ぶ意義が理解できるように努めます。臨地実習においては両学科共に昨年より0.1点上昇し、4.0点を超える評価でした。今後も学生からの意見や学修の成果から振り返り、今後より良い授業への改善に努めていきたいと思います。授業評価の回答率は、昨年度より低下しました。授業評価結果は担当講師・教員にフィードバックします。回答率が低いと、信憑性に欠け堅実ではありません。より良い授業は講師と学生の相互作用で成立します。2025年度も授業評価アンケートへのご協力をよろしくお願いいたします。

<2024年度 学校評価委員会まとめ>